

リテラシーモデルカリキュラム対応科目を「全学必修」

- 文理問わずあらゆる分野において、データを活用して課題解決ができる人材の育成が求められていることから、本学ではリテラシーレベルの対応科目「情報基礎演習Ⅱ」を「全学必修」とした。
- 令和3年度開講時の「情報基礎演習Ⅱ」の単位修得率は **94.8%** であった。

科目名	履修者数	修得者数	修得率
情報基礎演習Ⅱ	270	256	94.8

学修成績	S(秀)	A(優)	B(良)	C(可)	F(不可)
人数	47	63	89	57	14
構成比	17.4%	23.3%	33.0%	21.1%	5.2%

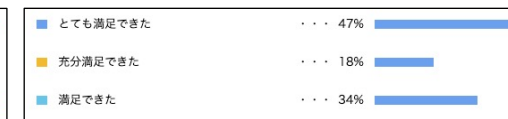
FD推進委員会による授業改善アンケート

- 本学全科目において実施される授業改善アンケートの結果においても、高い満足度を実現。

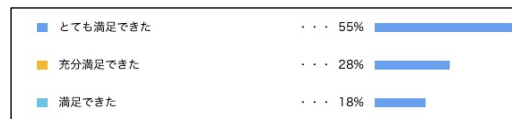
【経営学科】



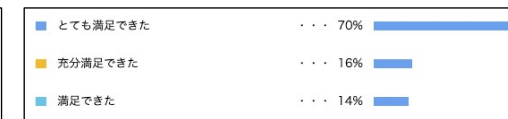
【社会福祉学科】



【デザイン学科】

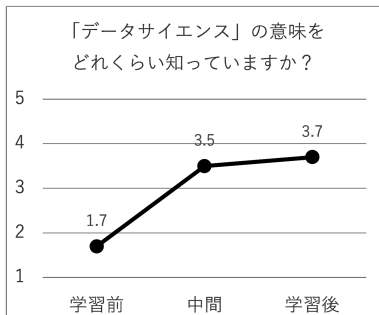


【建築学科】

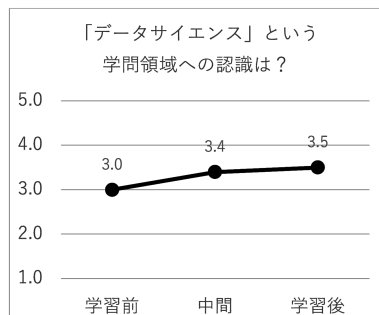


科目独自の授業アンケートによる細やかな授業改善

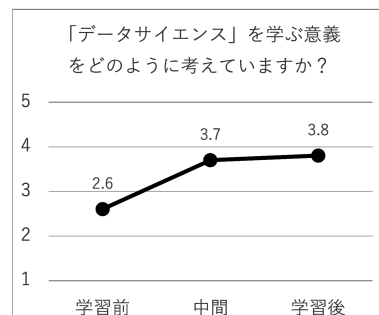
- 科目独自のアンケートを、学習前（第1回授業時）・中間（第8回授業）・学習後（第15回授業）に実施し、**授業のわかりやすさ・楽しさ・将来への活用展望**について調査・把握し、**タイムリーに授業改善**を図った。
- 学生の習熟度の把握や教材の改善、**グループワークによる学び合いの実践**により、学習前から比較して概ね向上したと考えられる。



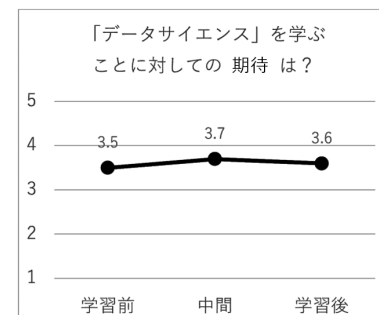
5: よく知っている
4: 少し知っている
3: どちらともいえない
2: ほとんど知らない
1: 全く知らない



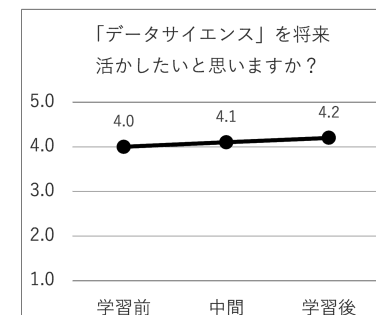
5: 興味・関心がとてもある
4: 興味・関心がある
3: どちらともいえない
2: 興味・関心がない
1: 興味・関心が全くない



5: 意義を理解している
4: 意義を少し理解している
3: どちらともいえない
2: 意義をあまり理解していない
1: 意義を全く理解していない



5: 非常に楽しみ(楽しかった)
4: 少し楽しみ(楽しかった)
3: どちらともいえない
2: あまり楽しみではない(楽しくなかった)
1: 全く楽しみではない(楽しくなかった)



5: 十分に活用することができると思う
4: 少し活用することができると思う
3: どちらともいえない
2: あまり活用できないと思う
1: 全く活用できないと思う

【受講した学生のコメント】

最初は、データサイエンスというものをあまり知らなかったけど**学ぶにつれて関心を持つことができた。**

(経営学科)

今回データサイエンスを学び、はじめは知らなかったが、日本の技術や生活の中で活用されている面が多いことを知り、**とても興味を持てるものだった。**そのため**今後も自主的に調べ知識を深めていきたい**と思う。

(社会福祉学科)

グループワークは、データサイエンスについて知ることができたのはもちろん、**普段話さないような人とも会話を交わすことができたので新鮮**でした。こういう機会があれば、**またコンピューター関係の授業を受けたい**です。

(デザイン学科)

データサイエンスは商業系のイメージが強かったので**自分たちが学んでいる分野にも活用されていると知ることができて良かった。**

(建築学科)